



高島市ホームページ

**問** 安曇川駅前活性化への取り組みの進捗状況が見えない。現在の状況と今後の展開は。

**答** 政策部長  
職員からなるプロジェクトチームを立ち上げ、協議を始めています。今後、学識経験者や商工・観光関係者等の参画を求め、民間委員を中心とした検討委員会を今年度中には設置し、基本的な考え方を提案いただきたい

安曇川駅前活性化の進捗状況は

備計画に基づき、多様な健全な森林への誘導に向けて効率的な施策を進めています。

**問** 市のホームページは受付窓口と同じ。解りやすさ、更新の遅れ等への対策は。特に観光ページに熱意を。

**答** システム全体の陳腐化は否めません。今年度、全体的なリニューアルを実施します。観光情報の発信については、観光客のニーズに応えられるよう、観光協会や事業者等と連携し、内容や発信のタイミングを工夫します。

市のホームページについて

と考えます。また、市民の皆様からもご意見を求めてまいります。

また、一部の山間地域では、保護者の理解のもと、保護者が送迎されて

**問** 若者の定住や移住を勧めている高島市にとって、住まい以外の仕事や教育環境を整備することは大切である。

しかし、高島市の山間地には、遠く離れた学校に通う児童もあり、通学バスの便が十分でない地域もある。通学手段の現状はどうか。

**答** 教育部長  
学校への通学手段については、小学生は概ね片道2km以上、中学生は概ね片道4km以上の場合に、路線バス等を活用しております。

若者定住と教育環境について



山内 陽子 議員

なお、バス路線がない地域は、スクールバス等を運行し、遠距離通学をする児童生徒の通学負担の軽減に努めています。

**問** 小中学校のエアコン未設置361教室のうち、155教室分の実施設計費として1,552万8千円が、そして未設置である全教室への整備見込額として4億6,828万8千円が提案されている。当該事業に自然エネルギーの導入は考慮されているのか。

**答** 教育部長  
小中学校に整備するエアコンについては、非常に多くの電力を要します。そのため、太陽光発電設備を設置しても、必要とされる電力量の約1割しか賅えません。

自然エネルギーとまちづくりについて



小学校に設置されているエアコン

自体の補強が必要になります。よって、当該事業においては、太陽光発電の導入は考えておりません。

しかし、高島市は、新エネルギーを積極的に導入することから、今後、学校教育施設や社会教育施設においても、その有効性を判断しながら、地域自然エネルギーの活用を研究したい

高島地域地場産業振興センターについて

と考えています。

**問** 現状を報告ください。

**答** 産業経済部長  
廃止に伴う補助金返還の協議調整とともに、譲渡後の利活用の方策を検討しています。早急に活用方法をお示しできるよう進めてまいります。



山川 恒雄 議員

市の監査制度の現状と課題を質す

地方監査制度改革に関する議論が、全国的に展開されている。高島市における監査制度の現状認識と課題について伺う。

**問** 監査制度改革と公会計改革について、高島市の現状と課題を伺う。

**答** 総務部長  
監査制度は、公正で合理的かつ効率的な事務・会計処理を確保するための重要な制度であると認識しています。

また、地方公共団体の会計は、現金主義を採用する一方で、住民への説明責任を果たし、財政の効率化・適正化を図るため、発生主義等の企業会計手法を活用することが求められてきました。

こつした中で、国は全地方公共団体に対して財務書類4表(貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書)の整備・公表を要請しています。これに加えて、地方公共団体が、自らの権限と責任において規律ある財政運営を行い、また、マネジメント力を高めるために、財務書類4表の作成・公表が重要とされています。このような改革は、会計処理の透明化を図る上で、必要と認識しております。

表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書)の整備・公表を要請しています。これに加えて、地方公共団体が、自らの権限と責任において規律ある財政運営を行い、また、マネジメント力を高めるために、財務書類4表の作成・公表が重要とされています。このような改革は、会計処理の透明化を図る上で、必要と認識しております。

**問** 議会の役割としての監視機能に対して、情報提供の問題がある。常にリアルタイムでの情報提供を提案したい。市の見解を伺う。

**答** 政策部長  
政策立案に必要な情報等は、今後とも適時適切に提供していくよう、努

めてまいります。



**問** 全国の自治体で、実に多くの不正事件が発生している。市長も議員も4年毎に選挙があり、ややもすると施策や事業に対して「特定業者または組織等への利益誘導や選挙対策では」と、市民から疑われるような発言や議論に陥る危険性がある。常に大所高所から、特定の市民の利益に偏らない議論が必要と考えるが、監査制度の充実強化の観点から市の見解を伺う。

**答** 総務部長  
現行の予算・決算制度を維持しつつ、発生主義の考え方を取り入れた財務情報の提供に努めてまいります。

産業の活性化へ6次産業と発酵食



梅村 勝久 議員

**問** 6次産業について、3ヶ月間の検証の中で、課題と捉えられたものは。また、市の役割をどのように再構築するか。

**答** 産業経済部長  
国の認定を受けた6次産業については、開発面で使用材料の収穫時期や販路開拓が課題です。また、道の駅などで販売している農産加工品については、販売実績が年々減少傾向にあります。

将来あるべき森林の姿を考える

**問** 発酵食サミットに向けた準備の中で、これを

**答** 森林の多面的機能を維持増進していくことが必要です。高島市森林整備

**問** 高島市内の杉の植林面積の内、52%は40年を超えており、なお10年おけば88%が40年を超える。伐期を迎え、今後の植林のあり方は数十年先の高島市と琵琶湖を考える上で重要である。識見を問う。

**答** 森林の多面的機能を維持増進していくことが必要です。高島市森林整備